

常任委員会の審査から

常任委員会で審査した議案等について、主なものの概要を掲載します。

9月18日(木)・19日(金) 総務常任委員会

議案 第73号 真岡市職員の育児休業等に関する条例 及び 真岡市職員の勤務時間、休日及び 休暇に関する条例の一部改正について

質疑 主な改正内容はどのようなものか。

答弁 現在は、始業時と終業前に一日2時間を超えない範囲で育児に係る部分休業を取得できるものであるが、改正後は、2時間を超えない範囲でどの時間帯でも取得できることとなる。また、一年のうち10日相当時間数を1時間単位で取得できることから、育児に係る部分休業の取得形態の柔軟化が図れる。

→全会一致で可決

9月16日(火)・17日(水) 産業建設常任委員会

議案 第85号 令和6年度 真岡市水道事業会計 補正予算(第1号)

質疑 新システムと現行のシステムの相違点について、どのような変更が生じるのか。

答弁 1点目として料金の支払い方法が多様化し、クレジットカードやeLTAX（エルタックス）が利用可能となる。2点目として納付書の発送方法について、従来の郵送に代わって、現地における検針時に即時に発行できるようになる。

→全会一致で可決

※eLTAX…地方税における手続き（申告、申請、納税など）を、インターネットを利用して電子的に行うシステム

議案に対する討論

議案第86号及び第87号の令和6年度決算について

反対 日本共産党

飯塚 正 議員

一般会計では、総務費において自衛官募集事務を行っている点、マイナンバーカードと国民健康保険証のひも付け事業を推進している点、民生費において敬老会開催事業・ミニデイホーム事業・井頭温泉招待事業の対象年齢を70歳以上に戻していない点、商工費において工業振興費として企業誘致の促進を図るための補助金交付事業を行なっている点、農林水産業費において認定農業者以外の小規模農業者に対して、農業が続けられる支援策がない点、土木費において農村部における生活道路の整備は依然として区からの要望に対して応じきれていない点、教育費において奨学金貸付事業を行っている点、小中学校の給食費の無償化が図られていない点が反対の理由である。

特別会計では、国民健康保険特別会計において高い保険税となっている点、介護保険会計において高い保険税となっている点が反対の理由である。

公営企業会計では、水道事業会計と下水道事業会計の公共下水道事業及び農業集落排水事業において使用料金に消費税の上乗せをしている点が反対の理由である。

賛成 もおか令和会

大瀧 和弘 議員

令和6年度は、真岡市誕生70周年、二宮地区誕生70年の節目の年であり、多くの記念事業が実施されるとともに、「真岡市総合計画2020-2024」の最終年度として、重点プロジェクトの総仕上げが図られた。

「こどもの元気な成長プロジェクト」では、ICT機器の活用や体育館へのWi-Fi整備により教育環境が充実し、英語指導助手の活用や海外派遣支援によるグローバル人材育成も進められた。また、不登校対策として2か所目の適応指導教室が開設され、個別支援の充実が図られた。「若い世代・子育て応援プロジェクト」では、第2子の保育料無償化の所得制限撤廃や、こども家庭センターの設置により相談体制が強化された。安心な暮らしの実現に向けては、避難支援システムの導入や移動スーパーによる高齢者支援が推進された。産業分野では、「いちご王国」としてのブランド戦略やスマート農業の推進が成果を上げている。また、複合交流拠点施設monacaやいがしらリゾートの活性化により、交流と観光振興が進展した。70周年記念事業では、多くの市民参加により地域の絆と郷土愛が深まった。

これら施策は適切かつ効果的に執行されているため、本決算に賛成する。